

# 迷言考えるのも ラクじゃんだぞ

今年も絞り出した迷言満載  
「CIA迷言カレンダー2023」  
※欲しい方は一報ください  
まだ在庫あります。



帰ってきた  
CIA  
迷言カレンダー  
2023

**新年会のシーズンです**  
私、下戸だというばかりでなく、あの宴会がまったく苦手です。「それでは、お時間です、お時間です、副会長様より、開会の挨拶を頂戴したいと思えます。」  
オイオイ、開会の言葉くらいで、いい大人がわざわざ登壇すんなよ! 司会者がいるんだから、サラッと開会すりゃいいんだよ! 何だよ司会者も必ず、「あつ、申し遅れましたが、本日司会役を仰せつかった〇〇と申します。不慣れなものですから、失礼の段は...」って、失礼な事言うなって。それと申し遅れないよう名前を先に言いなさいよ!  
副会長なんて、普段何にもすることが無いもので、会合の開会時に、やっと仕事が終わってくるんだね。副会長が2人いる組織なんか、笑っちゃうよ。年上の方が開会の言葉で、年下の方が開会の言葉だったりすんだよな。ほんで、開会の言

**新天声珍語**  
「それでは、元〇〇の〇〇様に乾杯のご発声をお願い致します。皆様大きな声でご唱和ください!」  
大きな声でって、小学生じゃあるまいし! おっと、「カンパイ!!」の発声だけでいいんだってば、あーあ、挨拶始まっちゃったよ...  
「突然のご指名ですが...」って、内ポケットから原稿取り出しちゃったよ!  
「たいへん恐縮ですが、若輩者の私が...」  
あなたが一番年上! 最長老!!  
宴会があまり得意じゃないご同輩、ご自愛ください。

SNS入門セミナー  
講師 ザキヤマ

Twitter・Instagram・フェイスブック etc

# SNS入門はザキヤマにおまかせ!!

セミナー満足度 驚異の100%!!

今回ザキヤマが講師として降り立ったのは、一般社団法人 福島県法人会 連合会主催の「SNSセミナー入門編」。

SNSの活用法、注意点、実際に活用されている事例などを中心に、セミナーを進めました。

後日アンケートの結果を見ると、セミナー満足度が驚きの100%という高評価で顔のニヤけが止まらなくなっていました。

SNSについて(※入門編に限る)のご用命、いつでもお待ちしております。

満足度アンケート

よかった 27.3%

大変良かった 72.7%

満足度 100%

セミナー参加者の感動の声多数!! (一部抜粋) (多少脚色)

講師の山崎さんが親近感がある

口調が柔らかく聞きやすい  
場が和みとても良い

「デジタル」というものの自体、とても苦手意識を持っていましたが、山崎さんの「分からない事があれば、連絡してください」の言葉に、  
とても安心感を持つことができました!!!

※高評価で大変調子に乗っています。

SNS講師のご用命は下記までお問い合わせください  
(調子に乗っているザキヤマが伺います)

重宝機関 024-577-0075

〒960-0719 福島県伊達市 梁川町やながわ工業団地 90-1

SNSも色々あります!

株式会社 CIA 検索

映像・ドローン・デザイン  
ディスプレイ・印刷・WEB 他

インターネットテレビ FDN

伊達市周辺のなんてことない些細なニュースから、オリジナル番組まで、幅広いジャンルの娯楽をご提供中!

# 制作 MISSION 02

## 100 ページを 2日で組め!

事前に配置などは決めておき、そこに撮影した写真を入れていく。とにかくも数が数なので、無言でひたすら組み上げる。



終わる気がしないんですけど素材!!!

# 撮影 MISSION 01

## 500点以上を 2日で撮れ!

展示作品の搬入が始まると同時に、作品の撮影が始まった。撮影班は2班に分かれ、とにかく撮って撮って撮りまくった。



撮るよオ

# 事の発端

# 社長の余計な一言 鶴の一声

2022年夏のある日、荒洋先生（アートでつなごう福島展実行委員）と大町亨氏（同委員長）が弊社を訪れた。荒洋先生は元々地元で美術教師であったこともあり、社長をはじめ多くの社員と昔からの付き合いがある。雑談の中で、荒洋先生が言った。「老若男女、参加者の人数も多いこの企画展で、記録になる画集を作って、会期が終わる時に手渡すことができたら最高だなあ。」

「いや、さすがに無理無理...」 営業・栗原はそう思った。またまた荒洋先生「つら、お戯れを。」 しかし、鶴の一声、社長・横山の「全然余裕で、できるべー」の一言により、いつもの通り、毎度のこと、案の定やるしか道はなくなっていたのだ。



荒洋先生  
アートでつなごう福島展  
実行委員長



社長 またあまた余計なこと 言ってるあ!!!!!!

制作 オーハシ 新人 フカガワ 担当営業 クリハラ

# MISSION

# 敬きの短納期に 挑戦せよ!

## 100ページ 2,000部の作品図録



「アートでつなごう - 3・11をこえて - 福島展」  
開催期間：2022年11月13日～23日  
主催：3.11福島展実行委員会

「アートでつなごう3・11をこえて福島展」は、芸術作品を通して、東日本大震災と東京電力福島第1原発事故からの復興への願いや希望を伝える。福島県内の児童、生徒、愛好家約800人の絵画、写真、書、彫刻、工芸作品などを展示した。



# いざ 納品へ

そもそも一般的に、100ページというボリュームの冊子の類は、入稿から納品まで、どんなにスムーズに進行したとしても2〜3ヶ月はザラに要する。今回、この超短納期で納めることができたのは、社内はもちろん、事務局の皆さんの熱意のあるご協力あってこそだ。こうしてまたひとつ、私たちは自ら無茶な実績を作った。

# 完成 MISSION 05

## やれば できんだべした!



間に合った!!!!

# 印刷製本 MISSION 04

## すみやかに 印刷・製本しろ!



# 校正校了 MISSION 03

## 校正出した 次の日校了しろ!

13 日夕方に校正を持って行き、14日に校了。とにかく作品が全部入っていることと、名前が間違っていないことを優先!!

